

## なんどやっても楽しい「便育」開催！

『出前教室 楽しく「便育」ゲンキに便行く?!』  
●日 時 /令和元年6月23日(日) 14時00分~16時00分

「便育」があるように「便育」があります。食べたら出る、これは生きている証でもあるのです。うんこを見れば、健康のことがよくわかる。うんこは、身体からお出で!「便育」の大切さを、大人も子どもと一緒に楽しく学べる「出前教室」です。

トイレに対する知識や关心を高めていき、トイレ文化の向上につなげる取り組みの一環として、大人はもちろん、子供と一緒に「便育」を学べる「出前教室 楽しく「便育」ゲンキに便行く?!」を開催!大人から子供まで150名の参加者で楽しく学びました。



●講師：村上 八千代

「子どもにとって学校のトイレは未知の世界。和式便座ひとつでも大問題なのです。『便育』は、そんな子どもたちの学校のトイレに対する、とまどいや疑問に答えていきます。」

●講師：柳 忠宏

「便秘のお話」

便秘は、赤ちゃんのときから成人まで、成長とともにその成り立ちが変化していきます。

また、自分が便秘だとは意外と意識していないもので、おかげや、うんちについて、みなさんと一緒に少しだけ勉強してみましょう!



## 私たち、こんな活動をしています！

「みんなにやさしいトイレ会議」実行委員会は、使う側(市民)・設置する側(行政)・専門家、3つの視点で、使う人にやさしいトイレの使い勝手に取り組んで11年目。トイレは、都市の文化を示すもの。まちづくり・景観・観光(基本的なおもてなし)・安心・安全・子育て・マナーアップ・環境など、トイレ文化の向上につなげていきたいと考えます。

## みんなにやさしい使い勝手の基本マニュアルの「き」



改修設計の段階から、設備・建築・設計の担当者と話し合いを重ねています。

## これからの課題「新化するトイレ・変化する想い」

### ●「出島メッセ長崎」のトイレへの取り組み 新化

2021年11月1日開業予定「出島メッセ長崎」会議場トイレへの提言



10項目以上の基本的な項目の提言を、全てクリアしていただきました。まだ完全とはいえないのですが、10月の内見会が来しめです。



### ●長崎市役所新庁舎のトイレへの提言 進化

長崎市役所新庁舎のトイレは、市民はもちろん、観光客にとっても使いやすい「まちかどトイレ」というべき存在です。文字通り長崎市を代表する建物にふさわしい「みんなにやさしい使い勝手のトイレ」であるこの大切さを実感しています。私たちが提言する「基本マニュアル」を更に進化させること、これからトイレの課題について学びながら、今後も会議を重ねていきたいと思います。また災害時のトイレに関する、日本トイレ協会の運営委員ひとりとして、情報を共有して頂ける

### ●長崎大学病院の松尾先生も今後の発展を期待! 深化

自己尿崩が必要な患者さまは、排泄の際に特殊な機能や消毒が必要で、通常のトイレでは不便なことから、生活困られているという実情を発信する場がありませんでした。

(この輪が広がっていくことを強く望んでいます。)



### 編集後記 みんなの言いたい事 やさしい想い入ってます!

昨年、(一社)日本トイレ協会運営委員に就任した小林会長の「お陰で、これまでの(会員登録)手続きがとても簡単になりました。」

思わず組織化して11年目の快挙! あと足りないのは、メンバーバanke(笑)。突然ですが「メンバー募集中(年間不問)」

させて頂きます。【委員長 竹中 晴美】

トイレは、自宅以外にも学校や職場など普段の生活においてはもちろん、災害時や現在の新型コロナウイルスによる影響が大きいときであっても、特に必要な「宿室空間」です。当たり前の空間ですが、いろんな角度から考えて、新しい発見ができるといいなと思います。【やなぎクリニクス 横 志宏】

命を削って取り組む竹中委員長と会員の努力で、教材として活用出来るような良い内容に仕上がってます。今後、冊子で発行できたらと思ってます。【LIXIL 志賀裕介】

グッドトイレ選奨2020入選おめでとうございました!

トイレの改修方法として、市民と行政が協働して取り組んだことに対して評議会にいたしましたが大変価値があると思います。この取り組み方法が、全国に広がれば、日本の公衆トイレのレベルがぐっと上がるのではないかでしょうか。同じように協して取り組んだ、出島メッセ長崎や新市庁舎のトイレの完成が楽しめます。【編集委員: 山崎 利之】

### 担当者にインタビュー!

長崎市 建築部  
建築課長 田邊 遼  
新市庁舎の立地は、より「まちなか地区」近い、交通の便のよい公会堂跡地にあります。ということは、庁舎のトイレも「まちかどトイレ」であるといえます。そのため、誰にでもわかりやすく、使いやすいトイレであることを基本に考え、正面玄関近くに設置し、閉店日でも使えるようにしています。

また、高齢化社会、ユニバーサルデザイン、インバウンドなど様々な課題に対しても「みんなにやさしいトイレ会議」の方々と、使う側の視点及び設置する側の視点として「みんなにやさしい使い勝手のトイレ」であること、また、機能を進化させるだけでなく、使い勝手を、さらに深化させる、そして全国に誇れるトイレづくりができると思っています。

子どもの頃から、通園通学時に毎日通っていた海上玉堂下の天主公園。その地形ゆえに道路から一段下がり、少し傾いていた。そのため近所ではありませんが、実は1度も使ったことなかった公園内トイレ。これで今度はこの度の公園改修トイトイ。トイレも数年ぶりに改修され、またいつも温められる風景になっていました。トイレが景観を変えたといつても過言ではない。コロナの影響で少し不便が流れ、まだ公園全体は完成に至っていないが、地元の人々にも観光客にもきっと喜んでもらえる公園になることだろう。トイレの存在は本当に大きいく感じた今回の改修であった。(長崎県美しい景観形成審議会委員・一般社団法人長崎環境まちづくり社中代表理事 公山敏穂)

トイレは、自宅以外にも学校や職場など普段の生活においてはもちろん、災害時や現在の新型コロナウイルスによる影響が大きいときであっても、特に必要な「宿室空間」です。当たり前の空間ですが、いろんな角度から考えて、新しい発見ができるといいなと思います。【やなぎクリニクス 横 志宏】

命を削って取り組む竹中委員長と会員の努力で、教材として活用出来るような良い内容に仕上がってます。今後、冊子で発行できたらと思ってます。【LIXIL 志賀裕介】

グッドトイレ選奨2020入選おめでとうございました!

トイレの改修方法として、市民と行政が協働して取り組んだことに対して評議会にいたしましたが大変価値

があると思います。この取り組み方法が、全国に広が

れば、日本の公衆トイレのレベルがぐっと上がる

のではないかでしょうか。同じように協して取り組んだ、

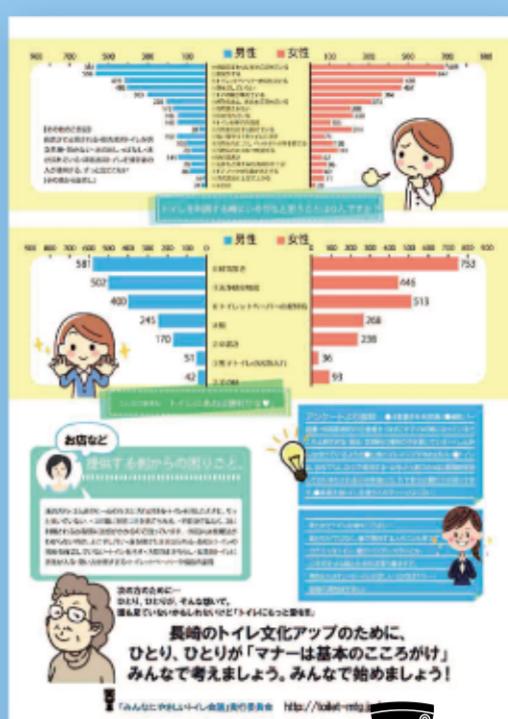
出島メッセ長崎や新市庁舎のトイレの完成が楽しめます。【編集委員: 山崎 利之】

◆メンバーモー集申中!(年間不問)

## いつだって「マナーアップ」は大事!

観光都市長崎として、ひとりの長崎人として「次の方のために」。

トイレはまちづくりの基本。人の元気や暖かいを創出するもの。その基本である「トイレのマナーアップ」を、みんなで考えることは、「安心・安全でみんなにやさしいまちづくり」に大切。「トイレのマナーの問題」を他人事ではなく、自分事として、身近で大事な問題として考えたい。トイレマナーの基本「マナーってあなたに。どんなマナーが迷惑なの」アンケート調査して分析、「見える化」した結果です。長崎のトイレ文化の向上を願っています。



長崎新聞 2018年1月掲載

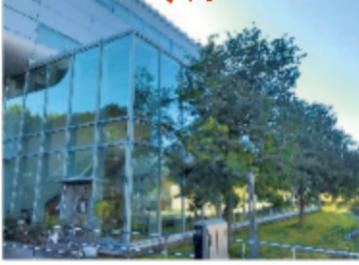


●マナーアップキャンペーンを市長へ報告

アンケート結果 自分がマナー違反をしているという自覚がない方が多かった…

### トピックス

#### ハイハイしても大丈夫!



#### 理想的なトイレだNET! シリーズ①

#### みんなの笑顔が集まる場所「長崎シックホール」

子育ての包括支援スペースです。「(体の状態を知るために)基本的に芳香剤は使わない、ウンチやオシッコの臭いがわからないでしょう? お掃除は基本、「ぱあぱあ」たちがやっていて、掃除と手拭き洗いをして掃り、ママボラ、育メン、Gメンを含めたボランティアは、子供たちがトイレに行く度、洗面台、便座、床など汚れたところを綺麗にするところが心がけています。ママたちは、「ここが水浸しになったから綺麗にしようね」など、他の親子にお手本を見る役割です。

トイレに限ったことではないですが、「次に使うかたへの思いやりリレー」ですね。



### Eトイレ一筋11年!!! ピカピカの受賞歴!



#### 受賞 Eトイレ一筋11年!!! ピカピカの受賞歴!



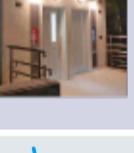
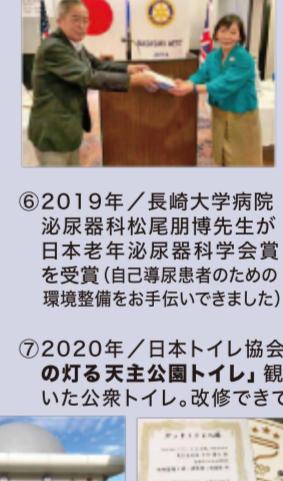
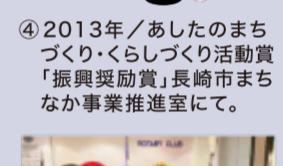
11年前、この組織で何をやりたいか…「そうだ! まちかどトイレ」を提案しよう。でも、資金ゼロ。その時、初めて補助金の存在を知りました。補助金のおかげで「まちかどトイレ」を2か所設置。「ちょっととてね貯金箱」を設置したり、頑張りました。ただ使用者のマナーがネックになったのは残念でした。最初は、長崎県の知事賞、以来、さらめく受賞にいまさらながら、感謝です。



②2012年 / 日本トイレ協会の栄えるグッドトイレ選奨 ●うれしく、直接受け取ったトイレに感謝です!



①2012年 / 「ながさき・おもてなし表彰」知事賞初受賞は、ゴールドに光り輝く盾にも感動でした。余りにうれしくて思わず記念の会食(笑)



### (一社)日本トイレ協会運営委員に就任しました。

アントイレプランナー代表 (一社)日本トイレ協会運営委員  
白倉正子さんの「トイレツアーリー」

話題になった渋谷区のトイレを案内してもらいました。透明トイレ、タイのトイレ、日本を代表する有名建築家のトイレ…。

トイレは、今やツアーモードで人気です。トイレが好きで、長崎のトイレをめぐらして歩いたり、宿泊したりして、嬉しかった。ただ公園に暮らしていたホームレスさんたちのねぐらを撤去する、安心・安全な環境のためとはいえ、ちょっと複雑な気持ちでした。



「トイレはスタジオ!! 私たちはモデル!」と言わんばかりに、中年女子がトイレの前で、まさかの撮影大会。まさに便女(トイレ大好き女子)の基本的行動ですね。あー楽しかった。(by白倉)

jta 一般社団法人 日本トイレ協会  
Japan Toilet Association  
Tel / Fax: 03-5844-6123  
〒112-0003 東京都文京区春日1-5-3 春日タウンホーム 1F-A  
<https://j-toilet.com>



キレイなトイレはアクアセラミック  
100年クリーン

お掃除するたび、ガソルな水アワガが落ちるンです。

※汚れがひどい時は、水を含ませマジンスponジですくください。

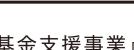
水のチカラで、汚物がツルンッと落ちるンです。

※汚れが残る時は、スポンジやお掃除ブラシですくください。

LIXIL主力住宅トイレのすべてに「アクアセラミック」を展開

株式会社LIXILは「みんなにやさしいトイレ会議」を応援しています。

「世界中のだれもが願う豊かで快適な暮らし」の実現を通してSDGsに貢献します。



水のチカラで、ずっと輝く

AQUA CERAMIC

LIXIL Link to Good Living